

最優秀提案者の評価のポイント

(別紙2)

事業者名 株式会社インタラック関西東海

審査項目	評価の着眼点	評価理由
1 会社の事業方針と事業関連性 〈提案説明事項ア〉	<ul style="list-style-type: none"> ・会社のコンセプト、業務内容等が、本市が求める業務の目的の達成に適しているか。 ・国、地方公共団体からの外国語指導助手(ALT)派遣業務実績を平成27年4月以降継続して2年以上有しており、かつ1自治体につき5名以上の派遣実績があるか。また、その内容はどうか。 	<p>松阪市教育ビジョンのグローバル教育の推進の考え方、現行の学習指導要領だけでなく、次期の学習指導要領を見据えた英語教育の理念・方針をもつとともに、子どもたち一人ひとりが社会の創り手として自己実現をしていける力を引き出す教育をめざす、児童生徒を中心とした企業理念を有している。派遣実績については、全国の自治体において十分な派遣実績があり、業務内容についても評価の着眼点を十分満たしており、業務についての遂行能力は十分にあると判断できる。</p>
2 ALTの管理体制・危機管理体制 〈提案説明事項イ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務状況確認及び業務評価を適切に実施し、評価の結果をどのように活用しているか。 ・日常生活の支援も含め、ALTとの連絡体制など労務管理体制は適切か。 ・欠員が生じた場合の補充体制、事故や災害等に関する管理体制や保障内容は適切か。 	<p>勤怠に関するだけでなく、業務内容や健康状態、日常生活におけるあらゆる相談も含めたシステムが構築されている。法令遵守、早朝からの遅刻・欠勤への代替対応、退職等における欠員補充、危機管理の体制も十分に構築されており、安心して派遣を受けることができると期待される。また、欠勤を発生させないための施策や業務不履行を未然に防ぐための体制も十分に構築されていると判断できる。</p>
3 ALTの採用及び研修体制 〈提案説明事項ウ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手(ALT)の採用体制、採用基準、採用方法が本市の業務の実施に適しているか。また、配置校へのALTの配置が問題なく行えるか。 ・採用から配置先での業務を行うまで及び業務を開始してからの研修が適切に行えるか。また、児童生徒の実態に応じながら、英語力向上を図り、質の高い授業を行うため、どのような研修を行っているのか。 	<p>松阪市のALTに必要な力を理解し、明確な採用基準のもと、地域密着型の採用体制と国内外から安定した人材確保ができる体制が整っている。また、研修で育成するALTの資質・能力も明確であり、学習指導要領の目的・内容を実践につなげられる研修体制がとられていると伺える。また、授業視察や定期的なALTの評価、業務履行状況の確認及び、授業に対するアドバイスを行うトレーナー等の配置も期待できる。</p>
4 コーディネーターの業務内容と業務計画 〈提案説明事項エ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTに対する指導体制が充実しているか。 ・学校及び教育委員会に対するサポート体制が充実しているか。 	<p>コーディネーターの役割と業務内容及びコーディネーターに求められる資質・能力が明確であり、派遣業務を適正に履行できると判断できる。また、教育委員会、学校、ALT、業者の4者間連携が構築されているため、迅速かつきめ細やかなサポートが期待できる。</p>
5 学習指導要領に即した指導 〈提案説明事項オ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領を踏まえ、子どもの資質・能力の育成に寄与することのできる提案になっているか。(デモンストレーション) ・学習指導要領に準拠した外国語活動、外国語教育の適切なカリキュラム、教材等を開発できる研究体制が適切であるか。 	<p>学習指導要領を十分に理解し、日常的な話題とコミュニケーションを行う目的や場面、状況などを適切に設定し、外国語指導助手と英語担当教員や生徒とのやり取りや生徒同士のやり取りを通して、生徒の英語コミュニケーション能力を高めるデモンストレーションが行われた。また、有識者の指導・監修のもと、学習指導要領に即したカリキュラム、教材等の研究・開発体制がとられており、これまでのカリキュラムや研修等の開発の実績も十分にあると判断できる。</p>
6 教員に対する支援体制 〈提案説明事項カ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT及び事業者が、教員に対して、効果的な教材及び学習プログラム、指導方法、アイデア等を積極的に提案できるか。 ・教員の指導力や英語力向上につながる研修をどのように行うか。 ・学校への教材や学習プログラムの提供や、ICTの活用等も含めた学習環境整備の補助体制が充実しているか。 	<p>効果的な教材及び学習プログラムの提供・提案だけでなく、教科書に対応したパフォーマンステスト等の評価に関わる支援も充実している。クラウド型教育支援ツールには、授業指導案や実演例動画等が充実しているため、ICTを活用していつでもどこでも利用でき、外国語指導助手と教員が共有できる充実したシステムが構築されている。また、教員の実態にあった様々なテーマの研修の実施が期待できる。</p>
7 本市のグローバル教育の方針に沿った効果的な方策 〈提案説明事項キ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に記載されている内容以外で、本市のグローバル教育を充実させるために有効であると考えられる方策があるか。 	<p>日々の学びと繋げたイングリッシュデイや海外同世代とのオンライン交流だけでなく、具体的なALTとの授業外交流の提案、リスニングを起点にした技能統合型学習やアウトプットの機会をさらに充実させるライティングの提案等、本市のグローバル教育の方針を十分に理解した方策が充実している。</p>